
2018年度第1四半期報告

第一フロンティア生命保険株式会社（社長 武富 正夫）の2018年度第1四半期（2018年4月1日～2018年6月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	6 頁
4. 四半期損益計算書	……	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	11 頁
7. 特別勘定の状況	……	12 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	12 頁

以上

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区分	2017年度末	2018年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
個人保険	231,579	250,187	108.0
個人年金保険	498,429	502,366	100.8
合計	730,008	752,553	103.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

・新契約

(単位：百万円、%)

区分	2017年度 第1四半期 累計期間	2018年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
個人保険	8,925	20,178	226.1
個人年金保険	31,210	29,025	93.0
合計	40,135	49,203	122.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

(2) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	421	2,914,275	456	108.3	3,142,019	107.8
個人年金保険	844	4,704,366	870	103.1	4,806,931	102.2
団体保険	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区分	2017年度 第1四半期累計期間				2018年度 第1四半期累計期間					
	件数	金額			件数		金額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	15	108,492	108,492	-	38	245.2	247,134	227.8	247,134	-
個人年金保険	25	139,575	139,575	-	39	153.9	182,745	130.9	182,745	-
団体保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	162,743	3.0	166,946	2.9
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	4,024	0.1	4,014	0.1
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	464,480	8.5	466,578	8.0
有価証券	4,701,518	86.1	5,056,129	86.7
公 社 債	1,210,923	22.2	1,249,406	21.4
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	3,291,518	60.3	3,607,136	61.9
公 社 債	3,285,168	60.2	3,601,000	61.8
株 式 等	6,349	0.1	6,136	0.1
その他の証券	199,077	3.6	199,586	3.4
貸付金	-	-	-	-
不動産	-	-	82	0.0
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	127,435	2.3	135,935	2.3
貸倒引当金	△5	△0.0	△5	△0.0
合 計	5,460,196	100.0	5,829,681	100.0
うち外貨建資産	3,552,440	65.1	3,901,972	66.9

（注）不動産については建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区分	2017年度末					2018年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	3,654,359	3,769,152	114,792	134,863	20,071	3,995,120	4,098,466	103,346	135,734	32,388
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,014,320	1,044,833	30,513	36,623	6,109	1,028,702	1,058,887	30,184	37,035	6,851
公 社 債	311,958	325,496	13,537	14,243	706	308,507	320,800	12,292	13,168	875
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	509,060	516,235	7,175	12,490	5,315	526,895	534,485	7,590	13,473	5,882
公 社 債	509,060	516,235	7,175	12,490	5,315	526,895	534,485	7,590	13,473	5,882
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	189,300	199,077	9,776	9,863	87	189,300	199,586	10,285	10,378	92
買入金銭債権	4,000	4,024	24	24	-	4,000	4,014	14	14	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,668,679	4,813,985	145,305	171,486	26,181	5,023,823	5,157,353	133,530	172,769	39,239
公 社 債	1,197,386	1,271,024	73,638	76,847	3,208	1,237,113	1,309,256	72,143	76,231	4,088
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	3,277,993	3,339,858	61,865	84,750	22,884	3,593,409	3,644,496	51,086	86,144	35,057
公 社 債	3,277,993	3,339,858	61,865	84,750	22,884	3,593,409	3,644,496	51,086	86,144	35,057
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	189,300	199,077	9,776	9,863	87	189,300	199,586	10,285	10,378	92
買入金銭債権	4,000	4,024	24	24	-	4,000	4,014	14	14	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額

該当事項はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区分	2017年度末					2018年度 第1四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益			四半期 貸借対照表 計上額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
金 銭 の 信 託	464,480	464,480	Δ 10,467	3,805	14,272	466,578	466,578	Δ 857	1,393	2,251

(注) 1. 本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算出した価格によっています。
2. 差損益には当期の損益に含まれた評価損益を記載しています。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	464,480	Δ 10,467	466,578	Δ 857

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2017年度末 要約貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第1四半期会計期間末 (2018年6月30日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		171,963	178,266
買入金銭債権		4,024	4,014
金銭の信託		464,480	466,578
有価証券		6,765,295	7,070,241
(うち国債)		(561,774)	(553,345)
(うち地方債)		(11,349)	(11,342)
(うち社債)		(637,799)	(684,719)
(うち外国証券)		(3,305,183)	(3,620,504)
有形固定資産		281	335
無形固定資産		5,503	6,048
再保険貸		56,274	57,835
その他資産		66,871	75,275
貸倒引当金		△ 5	△ 5
資産の部合計		7,534,687	7,858,591
(負債の部)			
保険契約準備金		7,110,390	7,413,921
支払備金		12,524	12,466
責任準備金		7,097,865	7,401,455
再保険借		166,033	165,213
その他負債		83,312	101,436
未払法人税等		5,692	350
リース債務		127	113
その他の負債		77,493	100,971
価格変動準備金		14,340	15,457
繰延税金負債		8,568	8,477
負債の部合計		7,382,645	7,704,505
(純資産の部)			
資本金		117,500	117,500
資本剰余金		67,500	67,500
資本準備金		67,500	67,500
利益剰余金		△ 54,903	△ 52,620
その他利益剰余金		△ 54,903	△ 52,620
繰越利益剰余金		△ 54,903	△ 52,620
株主資本合計		130,096	132,379
その他有価証券評価差額金		21,944	21,706
評価・換算差額等合計		21,944	21,706
純資産の部合計		152,041	154,085
負債及び純資産の部合計		7,534,687	7,858,591

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2017年度 第1四半期累計期間 (2017年4月1日から 2017年6月30日まで)	2018年度 第1四半期累計期間 (2018年4月1日から 2018年6月30日まで)
		金額	金額
経常収益		348,802	483,443
保険料等収入		259,196	420,941
(うち保険料)		(232,487)	(400,452)
資産運用収益		89,604	62,441
(うち利息及び配当金等収入)		(26,593)	(33,026)
(うち有価証券売却益)		(693)	(837)
(うち金融派生商品収益)		(4,623)	(-)
(うち特別勘定資産運用益)		(45,239)	(10,464)
その他経常収益		2	61
(うち支払備金戻入額)		(-)	(58)
経常費用		342,688	478,003
保険金等支払金		120,200	145,174
(うち保険金)		(9,452)	(14,650)
(うち年金)		(34,150)	(56,557)
(うち給付金)		(12,299)	(14,017)
(うち解約返戻金)		(26,540)	(33,477)
(うちその他返戻金)		(1,389)	(1,275)
責任準備金等繰入額		202,161	303,590
支払備金繰入額		129	-
責任準備金繰入額		202,032	303,590
資産運用費用		8,012	8,866
(うち支払利息)		(0)	(1)
(うち金銭の信託運用損)		(4,055)	(857)
(うち売買目的有価証券運用損)		(3,240)	(2,131)
(うち有価証券売却損)		(494)	(74)
(うち金融派生商品費用)		(-)	(5,557)
事業費		10,874	17,824
その他経常費用		1,440	2,549
経常利益		6,114	5,439
特別損失		902	1,117
固定資産等処分損		-	0
価格変動準備金繰入額		902	1,117
税引前四半期純利益		5,212	4,321
法人税及び住民税		2,433	2,039
法人税等合計		2,433	2,039
四半期純利益		2,779	2,282

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2018年度第1四半期会計期間末

- デリバティブ取引のうち通貨スワップ取引の決済時に発生する収益又は費用を為替差益又は為替差損としておりましたが、金融派生商品収益又は金融派生商品費用とする方法へ変更しております。この変更は、マーケット環境の変化に対応するために通貨スワップ取引の主たる利用目的を変更し、経営成績をより適切に表示するために行ったものであります。この結果、前第1四半期累計期間の四半期損益計算書における「資産運用収益」のうち「為替差益」としていた236百万円は「金融派生商品収益」として組み替えております。
- 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、167,238百万円であります。
- 金融商品に係る四半期貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	178,266	178,266	-
(2) 買入金銭債権	4,014	4,014	-
(3) 金銭の信託	466,578	466,578	-
(4) 有価証券	7,070,241	7,173,587	103,346
① 売買目的有価証券	2,020,248	2,020,248	-
② 責任準備金対応債券	3,995,120	4,098,466	103,346
③ その他有価証券	1,054,872	1,054,872	-
資産計	7,719,101	7,822,447	103,346
デリバティブ取引			
① ヘッジ会計が適用されていないもの	△ 13,419	△ 13,419	-
デリバティブ取引計	△ 13,419	△ 13,419	-

(注) デリバティブ取引には、金銭の信託および外国証券(投資信託)内において実施しているものを含んでおります。デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については「△」を付して表示しております。

金融商品の時価の算定方法は、次のとおりであります。

- ①現金及び預貯金
預貯金はすべて満期のないものであり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
- ②買入金銭債権
買入金銭債権は合理的に算定された価額によっております。
- ③金銭の信託
有価証券は「④有価証券」に記載のとおりであります。また、デリバティブ取引は「⑤デリバティブ取引」に記載のとおりであります。
- ④有価証券
債券は取引所等の価格によっており、投資信託は基準価格によっております。
- ⑤デリバティブ取引
為替予約取引の時価については、決算日の先物相場を使用しており、通貨スワップ取引、金利スワップ取引およびクレジット・デフォルト・スワップ取引の時価については、割引現在価値法により算定した価額によっております。トータル・リターン・スワップの時価については、決算日の参照指数により算定した価額によっております。先物取引等の市場取引の時価については、取引所における最終価格によっております。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、個人保険・個人年金保険(円貨建・短期)及び個人保険・個人年金保険(円貨建・長期)としていた小区分を統合し、個人保険・個人年金保険(円貨建)としております。これは、個人保険・個人年金保険(円貨建・短期)に区分される商品の販売停止による責任準備金のデュレーションの短期化に伴い、ALM運用の効率化の観点から、適切なデュレーション・コントロールを行うことを目的としたものです。この結果、小区分は次のとおりとなります。

- ①個人保険・個人年金保険(円貨建)
- ②個人保険・個人年金保険(米ドル建)
- ③個人保険・個人年金保険(豪ドル建)
- ④個人保険・個人年金保険(ニュージーランドドル建)

ただし、一部保険種類・保険契約を除く。

なお、この変更による損益への影響はありません。

(四半期損益計算書関係)

2018年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は1,233,672円21銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	22,084	14,780
キャピタル収益	17,177	18,286
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	693	837
金融派生商品収益	4,623	-
為替差益	11,860	17,449
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	30,996	24,351
金銭の信託運用損	4,055	857
売買目的有価証券運用損	3,240	2,131
有価証券売却損	494	74
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	5,557
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	23,206	15,731
キャピタル損益 B	△ 13,818	△ 6,065
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	8,265	8,714
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	2,151	3,275
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	2,151	3,275
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 2,151	△ 3,275
経常利益 A+B+C	6,114	5,439

(注) 1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金変動の影響額	9,353	2,843
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	13,853	12,888

2. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	2017年度 第1四半期累計期間	2018年度 第1四半期累計期間
マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金変動の影響額	9,353	2,843
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	13,853	12,888

3. 変額個人年金保険にかかる最低保証リスクの軽減を目的としてデリバティブ取引（金銭の信託、外国証券（投資信託）による運用を含む）を行っております。金銭の信託運用損益、売買目的有価証券運用損益には、当該取引によるものが含まれております。

4. 2018年度より、デリバティブ取引のうち通貨スワップ取引の決済時に発生する収益又は費用を為替差益又は為替差損から、金融派生商品収益又は金融派生商品費用とする方法へ変更しております。この変更を反映させるため、2017年度第1四半期累計期間におけるキャピタル収益のうち為替差益としていた 236百万円は、金融派生商品収益として組み替えております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2017年度末	2018年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	472,720	475,249
資本金等	130,096	132,379
価格変動準備金	14,340	15,457
危険準備金	121,982	125,257
一般貸倒引当金	5	5
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	27,461	27,165
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	183,277	179,238
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	△4,443	△4,253
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	164,541	174,402
保険リスク相当額 R_1	79	76
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	-	-
予定利率リスク相当額 R_2	39,633	44,279
最低保証リスク相当額 R_7	19,145	17,887
資産運用リスク相当額 R_3	100,967	107,152
経営管理リスク相当額 R_4	4,794	5,081
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	574.5%	545.0%

- (注) 1. 2017年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2018年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。
2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		56,994		57,460
個人変額年金保険		2,017,819		1,971,564
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,074,814		2,029,024

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	54	441,301	54	444,721
合計	54	441,301	54	444,721

(注) 個人変額保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区分	2017年度末		2018年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	624	3,663,591	620	3,629,873

(注) 1. 個人変額年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 個人変額年金保険の保有契約高には、一般勘定で運用されるものを含んでいます。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当事項はありません。